

団体様用／ラフティング【マスク着用のパターン】

★川を下る時は安全面の観点からマスク着用は出来ません。ただ、それ以外の行程については以下のように対応可能です。

学校様側の要望	A) 着替え時まではマスクを着用しておきたい	B) 川下り時以外は極力マスクを着用させておきたい
(学校側の事前準備)	マスクを入れる袋（名前が書いてあるもの）を用意	マスクを入れる袋（バス番号と名前が書いてあるもの）を用意
① 到着時	マスク着用のうえ、袋持参でバスを下車	マスク着用の上、袋持参でバスを下車
② 着替え・装備着用時	マスク着用のまま着替えや装備着用を行う 装備着用後、マスクを袋に入れて、ぬいだ自分の靴のそばに置いておく	マスク着用のまま着替えや装備着用を行う (移動時、袋はそのまま持っていく)
③ スタート地点への移動 ～セーフティトーク ※ガイドはセーフティトーク時までマスクを着用しています		移動→セーフティトーク後にマスクをはずして自分の袋に入れ、ガイドに渡す →ガイドが回収し、防水ケースに入れて川を下ります ※各ガイドはボートにファーストエイドキット等を入れた防水ケースを必ず持っていきます。
④ ゴール～リバーベース	リバーベース到着後、自分のマスクをつけて着替えを行う	ゴール後自分の袋をガイドから受け取ってマスクを着用します
※ 注意点やお願い（共通）	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを入れる袋はビニール袋やフリーザーバック等がかまいません。名前とバス番号を必ず書いておいてください。 ・Bパターンの場合は、マスク回収&再配布に多少時間を要する為、できるだけラフティング用の服を着てご来場ください。 	

※ また、上記のどちらも不要（バスを降りる時点でマスクを外す）パターンでもかまいません。（ガイドのみマスク着用）